

件名：令和6年能登半島地震に関する志賀原子力発電所の点検状況等に係る面談

日時：令和6年1月22日（月）15：00～17：00

場所：原子力規制庁2階大会議室及びテレビ会議システム

出席者：

原子力規制庁（以下「規制庁」という。）

原子力規制部検査グループ 実用炉監視部門

菊川管理官補佐、志賀上級原子炉解析専門官、大山原子力運転検査官補、伊藤原子力運転検査官補

長官官房総務課 事故対応室

木原室長補佐、有田係長

北陸電力株式会社（以下、「北陸電力」という）

原子力部 課長3名 他4名

東京支社 担当者1名

要旨：

○北陸電力から、令和6年能登半島地震に関する志賀原子力発電所の点検状況等に関して、1号機起動変圧器及び2号機主変圧器への今後の対応予定及び推定メカニズムについて、資料に基づき説明があった。

○原子力規制庁から、1号機起動変圧器及び2号機主変圧器の事象も含め、今回の地震で発生した事象の今後の対応予定等のスケジュールの作成及び記載内容を適正化するようコメントした。

○北陸電力から、原子力規制庁のコメントを整理して、後日説明する旨回答があった。

配付資料：

資料1：令和6年能登半島地震時における志賀原子力発電所の状況について

資料2：令和6年能登半島地震時による1号機起動変圧器への影響について

資料3：令和6年能登半島地震時による2号機主変圧器への影響について